

## 第262回 京都歩こう会コース案内

リーダー 山田 吉澄

日時：平成30年5月25日(金)

集合：JR湖西線 北小松駅（改札口前） 10時出発

コース：比良山系と楊梅の滝 ☆☆

距離：5.6 km

行程：JR北小松駅 ⇒ 比良げんき村 ⇒ 楊梅の滝 ⇒ 比良げんき村 ⇒ 種徳禅寺 ⇒ 樹下神社 ⇒ JR北小松駅

1.1
1.1
1.1
1.0
0.8
0.5

(単位:km)



### 【見どころ】

- **比良げんき村** 比良げんき村にはキャンプ場、ファイアールーム、アスレチック、ワークショップ、わんぱくわくわく広場、人工登山壁、天体観測やプラネタリウムなどの施設がある。
- **楊梅の滝** この滝は、天文23年(1554年)に足利13代将軍義輝が比良小松に遊んだ時「楊梅の滝」と名付けたと伝えられている。「楊梅」とは、高さ十数mにもなる「ヤマモモ」の木を意味し、山中を堂々と流れ落ちる滝の水柱をその大木にたとえて名付けられた。この「楊梅の滝」は県下一の落差を誇る滝です。雄滝、薬研の滝、雌滝の三段に分かれ、落差は

雄滝 40m、  
薬研の滝 21m、  
雌滝 15m程、  
合わせて76m  
になる。湖上船やJR湖西線の車窓など遠くからでも眺める事が出来、その遠景は白布を垂れかけた様に見える事から、「白布の滝」や「布引の滝」とも呼ばれている。

- **種徳禅寺** 安産の神様、旅の神様として名高いお寺、応安4年(600年余前)足利義満、伊藤丹後守祐義により創建され、応仁の乱の頃、京都相国寺より節叡松公禅寺を開山に迎え種徳寺が誕生した。比良山を背に目の前に琵琶湖が広がる境内には、「弘法大師堂」をはじめ 布袋さん、身代わり観音やユニークな運試しの壺などがある。
- **樹下神社** 祭神は玉依姫命、天平3年木戸城主 佐野左衛門豊賢により創建されたと伝えられている。元亀の乱の戦禍により荒廃したが天正6年(1578年)に木戸城主 佐野秀方により再建された。



比良げんき村



楊梅の滝(雌滝)



種徳禅寺

### 【次回第263回ご案内】

日時：平成30年6月22日（第4金曜）

コース：宇治の里・世界遺産を訪ねて 距離：6.5.km

集合：JR奈良線 黄檗駅 午前10時

### 【次回下見会のご案内】

日時：30年6月8日（第2金曜）

コース：箕面大滝周辺散策

集合：阪急箕面線・箕面駅 午前10時